



おとなが楽しむ絵本、あります…

新しく入りました

『うろんな客』『不幸な子供』『アライバル』『エリック』『セミ』
『金曜日の砂糖ちゃん』『最初に夜を手ばなした』など、大人にも
楽しめる絵本を取り揃えました。どうぞ手に取ってみてください。



この他にもたくさんあります！
貸出中の本には予約ができます

新刊紹介

『博物館の世界』	栗原祐司／著	誠文堂新光社
『一生使える！プロカウンセラーの傾聴の基本』	古宮昇／著	綜合法令出版
『JK、インドで常識ぶっ壊される』	熊谷はるか／著	河出書房新社
『ドードーをめぐる堂々めぐり』	川端裕人／著	岩波書店
『肌トラブル大全』	小林智子／著	WAVE 出版
『孫ができたらず読む本』	宮本まき子／監修	NHK 出版
『MINIATURE TRIP IN JAPAN』 <small>ミニチュア・アート</small>	田中達也／著	小学館
『山本二三百景 新装版』	山本二三／著	柘出版社
『心と体に効くお香のある生活』	椎名まさえ／監修	日東書院本社
『英語の声トレ』	山下まさよ／著	ダイヤモンド社
『階段ランナー』 <small>京都駅大階段駆け上り大会とは…？</small>	吉野万理子／著	徳間書店
『奔流の海』 <small>青春ミステリー</small>	伊岡瞬／著	文藝春秋

図書館カレンダー (3月)

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

今月の展示

小説

文藝春秋 特集

実用書

あみもの

通園・通学グッズ

おとなが楽しむ絵本

今、展示しています！

館員おすすめの一冊

『父母&保育園の先生おすすめのシリーズ絵本200冊』 絵本ナビ/監修 玄光社

絵本には、自分が幼い頃の思い出や子どもと一緒に楽しんだ絵本、大人になってから出会った絵本など、個人個人の思いのつまったエピソードが満載です。そして、絵本にはシリーズ化している人気作品がたくさんあります。例えば、コロコロした赤いフォルムが可愛くて見ているだけでみんなが笑顔になれる『だるまさん』シリーズ。絵本の紹介だけでなく、作者・かがくいひろしさんの絵本を通して子どもを笑顔にする理由を探してみたり、作者の一人娘さんにお父さんについて尋ねたインタビューも載っていますので、あわせて読んでいただくとより一層、『だるまさん』が愛されている理由が分かると思います。他にも誕生から60年近く経った今でも大切に読み継がれている不朽の名作『ぐりとぐら』シリーズ。ちょっぴりズルくて悪さもするけど、どこか憎めない『11ぴきのねこ』シリーズ。テーマ別にそれぞれの魅力的なシリーズ絵本をたくさん紹介していますので、きっとあなたの心にも残っている絵本が載っている事でしょう。絵本ナビの磯崎編集長をはじめ、お父さん・お母さん、保育園の先生のコメントと共に楽しみください。(T)

西館日和



晴れた日の昼間は春を思わせる暖かさを感じるようになり、寒かった冬から季節は春へと移り変わっています。毎年見事な花を咲かせて私たちを楽しませてくれる桜の木々も、太陽の穏やかな光を受け、日一日と開花のための準備を整えていることでしょう。今年の桜の開花は23日頃だそうです。

3月は別れの季節でもあります。学校生活から卒業し、新しい環境へ巣立つ人、生活や働く場所が変わる人もいます。期待や不安が入れ混じり複雑な気持ちでいっぱいだと思います。これまであなたを支えてくれた人や今の生活の中で当たり前だと思っている事への感謝を胸に、新しい環境へ飛び立ちましょう。

別れの後には新たな出会いが待っています。

西諫早図書館には毎週新しい本が入ります。本との出会いがみなさんの生活と共にありますように！諫早から離れる方、そのままの方、諫早で新生活を始められる方、ご来館をお待ちしております。

分館長 野下